

春本書。仕事ときは背広のオヤジ世代も、休日はシャツで決めるのが気持ちいい。種類が豊富で、ゆったり、から、あつちり、まで着回しの幅が広いので、ファッションに強いオヤジたちにも重宝しそうです。でも、どんなシャツをどう着たらいいの？

(学芸部・田村祐一)

# 襟にシャツ着こなそう

## オヤジの休日ファッション



オヤジ世代にお勧めのボタンダウンシャツ。多彩な色柄がそろった新潟市中央区古町通4のノーザンアイランド

### ボタンダウン 定番何にでも合う袖留めでアクセントを

「ボタンダウンシャツ」中の定番で、やはり廃れなご無難な柄から始めよう。一番とオヤジ世代に「タンスに一本は、白や青系がおなじみ」だ。白や青系がおなじみだが、同市中央区のセルの紳士衣料店「万ーベル」と相性がよく、テックシ「新潟」店長の松原功さん「ユースやスニーカーを履く」襟の先をボタンで、くだけで十分決まる。留めるこのタイプは定番。チェックやストライプ

クトトップ「ノーザンアイランド」のマネージャ「石井肇さん」は「ビロンクを二押し」「難しそうだけど何にでも合う。明るく春らしい」と評す。編みはなら洗いざしでいいが、あまりしわくちゃも考え物。そんなときは「襟と前立てだけアイロンをかける」とすすめる。注意したいのはサイズ。「T」サイズだと体形が強調されてしまふ。石井さん。おなかの出っ張りや気になる人は余裕のある大きさを選ぼう。袖丈が余ったら、バンドの両端に留め金の付いた「アームガーター」で調整できる。「腕のアクセントとしてアクセサリ代わりにする」と松原さんはアドバイスしている。



袖丈の調整に便利なアームガーター。新潟市西区寺尾2-1-1の万ーベル



ゆったり着こなせる亀田綿のシャツ。新潟市中央区東堀通6のコットンハウス三九

### 亀田綿 こだわりの素材 個性アピール

「こだわりの素材が個性を表現する」のが、亀田綿の魅力。その生地は仕立てたシャツは「コットンハウス三九」と同じ位の金井三九社長「夫で長く着られる」と金井社長は太鼓判を押す。■コットンハウス三九

「こだわりの素材が個性を表現する」のが、亀田綿の魅力。その生地は仕立てたシャツは「コットンハウス三九」と同じ位の金井三九社長「夫で長く着られる」と金井社長は太鼓判を押す。■コットンハウス三九

### 休日シャツを着る際、つい迷ってしまうのが袖を入れるか出すか。こんな疑問を、買い物客でにぎわう新潟市の繁華街、古町で聞いてみた。

オヤジ世代の当事者たちは「入れる派」が多かった。同市中央区の会社員「佐藤さん」は「昔からの習慣」と外出時には「袖を出さす」。同区の男性「三毛」は「一年前からは、さわしい格好がある」と三年ほど前、袖を出しを卒業。「入れる派」を自任しつつも、同区の新井さん「袖を出さす」と、同区の公務員「田中さん」は「若く見せると、妻に言われて」と苦笑いす。

女性たちは「見ているのを、袖を出さすか。こんな疑問を、買い物客でにぎわう新潟市の繁華街、古町で聞いてみた。」

「袖丈の調整に便利なアームガーター。新潟市西区寺尾2-1-1の万ーベル」

### すそどうする？ 年相応 入れる派多数

「袖を出さす」は、若く見せると、妻に言われて」と苦笑いす。女性たちは「見ているのを、袖を出さすか。こんな疑問を、買い物客でにぎわう新潟市の繁華街、古町で聞いてみた。」

極的に口... 津南出身... 国と海に魅せられて